# 令和4年6月23日 厚生労働省保険局調査課

## 平成28年度国民健康保険事業年報 正誤表

標記につきまして、一部のデータ等に誤りがあったため、以下の数値を修正いたします。

ホームページ掲載のファイルは、修正後のデータに差し替えております。

以下に掲げる表の数値を、別紙のとおり訂正(変更箇所を抜粋)。

#### 【事業概況】

・表 21 国民健康保険の収支状況(市町村)=確定ベース=

### 【事業概況】表 21 国民健康保険の収支状況(市町村)=確定ベース=

【誤】

	<b>誤</b> 】 <sub>表21 国民</sub>	健康保険	の心全羽	∵況(市時	町村) =	確定べ	ース=		
		民健康保険の収支状況(市 平成27年度			平成28年度			全体の対前	全体の対前
	科目	全 体	(再掲)		全体	(再掲)		年度増減額	年度伸び率
	TA JOL ( V )	億円	医療給付分 億円	億円	億円	医療給付分 億円	億円	億円	%
	保険料(税)	29,506	26,984	2,522	28,912	26,515	2,396	<b>▲</b> 594	▲2.0
	国庫 支出金療養給付費交付金	34,509	31,595	2,914	33,947	31,209	2,738	<b>▲</b> 563	<b>▲</b> 1.6
	療養給付費交付金	4,433 34,800	4,433 34,800		3,190 35,226	3,190 35,226		▲1,243 427	<b>▲</b> 28.0
	年都道府県支出金	11,743	10,952	790	11,821	11,078	742	427 78	0.7
収	度 一般会計編入全(注定分)	4,957	4,826	132	4,736	4,606	131		0.7 ▲4.5
	加入到4000人分分为	3,855	4,020	132	3,298	4,000	101	<b>▲</b> 221	<b>▲</b> 4.3
	人 一 版 云 訂 樑 八 筮 (	35,557	35,557	_	35,421	35,421	_	<b>▲</b> 136	<b>▲</b> 14.4
_	直診勘定繰入金	2	2		1	1		<b>▲</b> 130	<b>▲</b> 19.0
入	そ の 他	486		•	473	•	•	<b>▲</b> 13	<b>▲</b> 2.7
	小計	159,848		•	157,026	•	•	<b>▲</b> 2,822	<b>▲</b> 1.8
	基金繰入(取崩)金	705			529			<b>▲</b> 176	<b>▲</b> 25.0
	(前年度からの)繰越金	3,112		•	2,661	•	•	<b>▲</b> 452	<b>▲</b> 14.5
	市町村債	11		•	4	•	•	<u>102</u>	<b>▲</b> 63.6
	収入合計(収入総額)	163,676	. 1		160,219			▲3,457	<b>▲</b> 2.1
	総務費	1,858			1,845			<b>▲</b> 12	▲0.7
	保険給付費	95,539	95,539		92,655	92,655		▲2,884	<b>▲</b> 3.0
	後期高齢者支援金	17,868	17,868	_	17,040	17,040	-	▲828	<b>▲</b> 4.6
	前期高齢者納付金	12	12		12	12	_	0	0.5
	年 老 人 保 健 拠 出 金	1	1	_	1	1	-	<b>▲</b> 0	▲21.4
支	度介 護 納 付 金	6,894	-	6,894	6,437	-	6,437	<b>▲</b> 458	<b>▲</b> 6.6
^	支保健事業費	1,129	1,129	-	1,123	1,123		<b>A</b> 6	▲0.6
	出 共 同 事 業 拠 出 金	35,543	35,543	-	35,406	35,406	-	<b>▲</b> 137	▲0.4
	直診勘定繰出金	73	73	_	72	72	_	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 1.0
出	そ の 他	1,498	1,486	12	951	946	5	<b>▲</b> 547	▲36.5
	小計	160,415	•	•	155,542	•	•	<b>▲</b> 4,873	<b>▲</b> 3.0
	基 金 積 立 金	432		•	413	•	•	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 4.4
	前年度繰上充用(欠損補填)金	936	•	•	962	•	•	26	2.8
	公 債 費	19	•	•	9	•	•	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 53.1
	支 出 合 計(支出総額)	161,802		•	156,925	•	•	<b>▲</b> 4,877	▲3.0
収	収 支 差 引 合 計 額 (収入総額 - 支出総額)	1,874			3,294			1,420	
	単 年 度 収 支 差 引 額 A	<b>▲</b> 568			1,484			2,051	
支差	国庫支出金精算額等 B	784			<b>▲</b> 419			<b>▲</b> 1,204	
引	精算後単年度収支差引額 A+B	217			1,065			848	
額	決算等補てんのための一般会計繰入金 C	3,039			2,526			<b>▲</b> 513	<b>▲</b> 16.9
	決事等補でんのための一般会計繰入金を除いた場合の 精算後単年度収支差引額 A+B-C	<b>▲</b> 2,822			<b>▲</b> 1,461			1,361	
基	金積立金等	4,378			5,417			1,039	
45	业 19	4,510			0,417			1,009	

- (注1) 端数の関係上、合計及び収支差がずれることがある。
- (注2)前期高齢者交付金、後期高齢者支援金、前期高齢者納付金及び老人保健拠出金については、当年度概算額と前々年度精算額を加えたものとなっており、平成26年度の精算は平成28年度に、平成27年度の精算は平成29年度にそれぞれ行われる。
- (注3)「精算後単年度収支差引額」とは、当該年度の実質的な収支を見るために、単年度収支差に国庫支出金精算額等を加えたものであり、「国庫支出金精算額等」とは、療養給付費負担金及び療養給付費交付金に係る前年度の精算額を控除し、翌年度に行われる当該年度の精算額を加えた額である。
- (注4)「基金積立金等」とは、当年度末における純資産に当年度の国庫拠出金・療養給付費交付金に係る精算額を加えたものである。ただし、純資産は以下のように計算している。
  - \*純資産= (基金等保有額+次年度への繰越金+貸付金等+その他の資産)
    - (繰上充用金(当年度赤字額)+当年度末市町村債残高+その他の負債)
- (注5) 医療給付分と介護分を分けられない科目を仮にすべて医療給付分とした場合、精算後単年度収支差引額は平成28年度で1,504 億円となる。
- (注6) 一般会計繰入金(法定分)のうち、保険基盤安定(保険者支援分)、保険基盤安定(保険料軽減分)については、 国、都道府県、市町村のそれぞれの負担割合に応じ、国庫支出金、都道府県支出金に振り分けている。
- (注7) 一般会計繰入金(法定外)については、①決算補てん等目的分と②それ以外分に分類される。 ①は主に、事後的な決算の補てん、地方独自の保険料の負担緩和等に充てることを目的とし、 ②は主に保健事業や事務費への充当目的となっている。

#### 【正】

表21 国民健康保険の収支状況(市町村) =確定ベース=

## 目 全体 (四形)   全体 (四形)   全体 (四形)   全体の対前   全体の対前   生度機能性分		表21 国月	代 使 康 保 険		(4)[(1]11					ı
全体			平成27年度			平成28年度				l
全体		科目	A 71:	/t	el )	A 11:	/	HE/		
保 険 料 (税) 29.506 26.984 2.522 28.912 26.515 2.396 △594 △2.0     国 麻 文 出 金 34.509 31.555 2.914 33.947 31.209 2.738 ▲ 653 ▲ 1.6     疾 養 給 付 費 交 付 金 4.433 4.433 - 31.90 3.190 - ▲ 1.243 ▲ 28.0     単 前 前 高 齢 名 交 付 金 34.800 34.800 3.190 - 35.226 5.26 - 427 1.2     東 近 瀬 高 齢 者 交 付 金 34.800 34.800 3.190 3.190 - ▲ 1.243 ▲ 28.0     東 近 東 東 正 出 金 11.743 10.952 790 11.821 11.078 742 78 0.7     東 近 一 般会計様入金(法定分) 4.557 4.826 132 4.736 4.606 133 △2.2 ▲ 1.5     大 一 般会計様入金(法定分) 3.555 - 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 △0.0     上 河 事 業 交 付 金 35.557 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 ▲ 0.0     上 河 事 業 交 付 金 35.557 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 ▲ 0.0     上 河 事 業 交 付 金 35.557 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 ▲ 0.0     上 河 事 業 交 付 金 35.557 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 ▲ 0.0     上 河 事 業 交 付 金 35.557 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 ▲ 0.0     上 河 市 業 校 産 承 へ で で た 529 ・ ▲ ▲ 7.8     上 河 事 業 交 付 金 35.557 35.557 - 35.421 35.421 - ▲ 136 ▲ 0.0     上 河 市 財 付 信 11		.,	全 体			全体	***************************************	,	年度増減額	年度伸び率
保険 料 (税) 29,506 26,984 2,522 28,912 26,515 2,306 ▲594 ▲2.C   東東 社 金 34,509 31,595 2,914 33,947 31,209 2,738 ▲563 ▲1.E   東東 社 金 11,743 10,952 790 11,821 11,078 74.2 78 0 ★ 1,745 10,952 790 11,821 11,078 74.2 78 0 ★ 1,745 10,952 790 11,821 11,078 74.2 78 0 ★ 1,745 4,766 4,606 131 ▲221 ▲4.5		1 3		医療給付分	介護分		医療給付分	介 護 分		
□ 版 支 出 金 34,509 31,595 2,914 33,947 31,209 2,738 ▲ 563 ▲ 1.6						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				%
収		)						<del></del>		
期		<u> </u>		************	2,914		***************************************	2,738		
世					_			-		
収 度 部 迫 村 県 文 出 金 11,743 10,952 790 11,821 11,078 742 78 0.7		上 則 別 同 即 石 久 刊 並	***************************************		-		***************************************			1.2
及 一般会計線入金に法定分) 4,957 4,226 132 4,736 4,606 131 ★221 ★ 4,557 ★ 14.4 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 14.4 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 14.4 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 14.4 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 14.4 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 14.5 ★ 15.57 ★ 1	ılπ	市 都 追 府 県 文 出 金	***************************************			***************************************		<b></b>		***************************************
共 同 事 業 交 付 金 35,557 35,557 - 35,421 - 4136 40.4 直 診 筋 定 繰 入 金 2 2 - 1 1 1 - 40 419.0 人	HX	□ 股 会 計 練 人 金( 法 足 分)		4,826	132		***************************************			
直診 勘 定 繰 入 金 2 2 2 - 1 1 1 - 40 19.0   そ の 他 486 ・ ・ 473 ・ ・ A13 A2.7   小 計 159.848 ・ 157.026 ・ △2.822 ▲2.7   正 金 繰 入 (取 崩) 金 705 ・ 529 ・ △176 △25.0   (前 年度からの) 繰 越 金 3,112 ・ ・ 2,661 ・ ・ △4.52 △14.5   市 町 対 慎 負 11 ・ 4 ・ △								•		
そ の 他 486		3			_	35,421		-		
小	入	3			_			-		
基金線 入 (取崩)金 (705 · · · 529 · · ▲176 ▲25.0 (前年度からの)線 越金 3,112 · · · 2,661 · · ▲452 ▲14.5 (市 町 村 債 11 · · · 4 · · ▲ 7 A63.6 (市 町 村 債 11 · · · 4 · · · ▲ 7 A63.6 (小 八 八 公 和 ) 163,676 · · · 160,219 · · · ▲3,457 ▲2.1		§	***************************************	• ]	•	***************************************	•		***************************************	~~~~~~
(前年度からの)繰越金 金 3,112 ・ 2,661 ・					•				_	<b>▲</b> 1.8
市   町   村   横   11   ・			******************************		•	***********************			*********************	▲25.0
収入合計(収入総額) 163,676 ・ 160,219 ・ 1,845 ・ 12,845 ・ 1,845			3,112		•	2,661	•	•	<b>▲</b> 452	<b>▲</b> 14.5
接					•					<b>▲</b> 63.6
保険 給 付 費 95,539 95,539 - 92,655 92,655 - ▲2,884 ▲3.0 後期 高齢 者 支 援金 17,868 17,868 - 17,040 17,040 - ▲828 ▲4.6 世 前期 高齢 者 納 付金 12 12 - 12 12 - 0 0.5		収入合計(収入総額)	163,676	•	•	160,219		•	▲3,457	▲2.1
接期高齢者支援金 17,868 17,868 - 17,040 17,040 - ▲828 ▲4.6 前期高齢者納付金 12 12 - 12 12 - 0 0.5 年 人保健地出金 1 1 - 1 1 1 - ▲0 ▲21.4 年 人保健地出金 1 1 1 - 1 1 1 - ▲0 ▲21.4 上 原文介護納付金 6,894 - 6,894 6,437 - 6,437 ▲458 ▲6.6 人の 長期 中華 東東 1,129 1,129 - 1,123 1,123 - ▲6 ▲0.6 人の 上 上 共同事業地出金 35,543 35,543 - 35,406 35,406 - ▲137 ▲0.4 上 共同事業地出金 73 73 - 72 72 - ▲1 ▲1.0 人の 上 上 共同事業地出金 73 73 - 72 72 - ▲1 ▲1.0 人の 上 上 上 日 市 東 東 出金 73 73 - 72 72 - ▲1 ▲1.0 人の 上 上 上 日 市 東 東 上 日 全 日 上 上 日 市 東 東 上 日 全 日 上 上 日 上 日 上 日 中 上 日 上 日 中 上 日 日 上 日 上			1,858		•	1,845	•	•	<b>▲</b> 12	▲0.7
世 前 期 高 齢 者 納 付 金 12 12 12 - 12 12 - 0 0.5			95,539	95,539	_	92,655	92,655	-	<b>▲</b> 2,884	▲3.0
世 老 人 保 健 拠 出 金 1 1 1 - 1 1 - 4 0 ▲21.4  東		後期高齢者支援金	17,868	17,868	-	17,040	17,040	-	▲828	<b>▲</b> 4.6
支   大   接   納   付   金   6,894   - 6,894   6,437   - 6,437   ▲458   ▲6.6   大   保   申   業   費   1,129   1,129   - 1,123   1,123   - ▲6   ▲0.6   ▲0.6   上   上   上   市   事   業   提   出   金   35,543   35,543   - 35,406   35,406   - ▲137   ▲0.4   ▲1.0   ▲1.0   ▲1.0   №   №   №   №   №   №   №   №   №			12	12	-	12	12	-	0	0.5
大   大   保   健 事 業 費		年老人保健拠出金	1	1	-	1	1	-	▲0	<b>▲</b> 21.4
出 世	支		6,894	- [	6,894	6,437	_	6,437	<b>▲</b> 458	<b>▲</b> 6.6
世			1,129	1,129	_	1,123	1,123	-	<b>▲</b> 6	▲0.6
世		出 共 同 事 業 拠 出 金	35,543	35,543	-	35,406	35,406	-	<b>▲</b> 137	▲0.4
小 計 160,415		直診勘定繰出金	73	73	-	72	72	-	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 1.0
<ul> <li>基 金 積 立 金 432 ・ ・ 413 ・ ・ ▲19 ▲4.4 前年度繰上充用(欠損補填)金 936 ・ ・ 962 ・ ・ 26 2.8 公 債 費 19 ・ ・ 9 ・ ・ ▲10 ▲53.1 支 出 合 計 (支 出 総 額) 161,802 ・ ・ 156,925 ・ ・ ▲4,877 ▲3.0 ▼</li></ul>	出	そ の 他	1,498	1,486	12	951	946	5	<b>▲</b> 547	▲36.5
前年度繰上充用(欠損補填)金 936 · · 962 · · 26 2.8 公 債 費 19 · · 9 · · ▲10 ▲53.1 支 出 合 計 (支 出総額) 161,802 · · 156,925 · · ▲4,877 ▲3.0  収 支 差 引 合 計 額 1,874		小 計	160,415	•	•	155,542	•	•	<b>▲</b> 4,873	<b>▲</b> 3.0
公 債 費 19 ・ ・ 9 ・ ・ ▲10 ▲53.1       支 出 合 計 (支 出 総 額 ) 161,802 ・ ・ 156,925 ・ ・ ▲4,877 ▲3.0       収 支 差 引 合 計 額 (収入総額 - 支出総額)     1,874 3,294 1,420       収 支 差 引 額 (収入総額 - 支出総額)     4 ▲568 1,484 2,051       基 国庫支出金精算額等 B 784 419 419 41,204 持算後単年度収支差引額 A+B 217 1,065 848       表 資 (収入のための一般会計機入金を除いた場合の 精算後単年度収支差引額 A+B-C     ▲2,822 ▲1,451       本 1,451 1,371		基 金 積 立 金	432	•	•	413		•	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 4.4
支 出 合 計 (支 出 総 額 ) 161,802 ・ ・ 156,925 ・ ・ ▲4,877 ▲3.0   収 支 差 引 合 計 額 (収入総額 - 支出総額)		前年度繰上充用(欠損補填)金	936	• ]	•	962	•	•	26	2.8
収 支 差 引 合 計 額 1,874 3,294 1,420 (収入総額 - 支出総額) 単 年 度 収 支 差 引 額		公 債 費	19	•	•	9	•	•	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 53.1
(収入総額 - 支出総額)		支 出 合 計(支出総額)	161,802	•		156,925			<b>▲</b> 4,877	▲3.0
(収入総額 - 支出総額)										
(収入総額 - 支出総額)				1						
収支差差       月       A       ▲568       1,484       2,051         差差       国庫支出金精算額等       B       784       ▲419       ▲1,204         精算後単年度収支差引額       A+B       217       1,065       848         機工等権でんのための一般会計機入金を除いた場合の 精算後単年度収支差引額       A+B-C       ▲2,822       ▲1,451       1,371			1,874			3,294			1,420	
収 支		(収入総額 - 支出総額)	•							
収		単 年 度 収 支 差 引 額	<b>▲</b> EC0			1 404	1		0.051	
支差     国庫支出金精算額等     B     784     ▲419     ▲1,204       村算後単年度収支差引額     A+B     217     1,065     848       (表異等権でんのための一般会計権人金 C     3,039     2,516     ▲523     ▲17.2       (表異等権でんのための一般会計権人金を除いた場合の 特算後単年度収支差引額     ▲2,822     ▲1,451     1,371		Δ .	▲568			1,484	1		2,051	
お算後単年度収支差引額			704			A /10			<b>▲</b> 1.904	
<ul> <li>額 次算等権で人のための一般会計権人金 C 3,039 2,516 ▲ 523 ▲17.2</li> <li>決異等権で人のための一般会計権人金を除いた場合の 精算後単年度収支差引額 A+B-C ▲2,822 ▲1,451</li> </ul>				<b> </b>						
精算後単年度収支差引額 A+B−C ▲2,822 ▲1,451 1,371	14只	決算等補でんのための一般会計繰入金 C	3,039			2,516			▲523	<b>▲</b> 17.2
精算後単年度収支差引額 A+B−C ▲2,822 ▲1,451 1,371		決算等補てんのための一般会計繰入金を除いた場合の								
			<b>▲</b> 2,822	"		<b>▲</b> 1,451			1,371	
基 金 積 立 金 等 4,378 5,417 1.039		精昇後単年度収支差引額 A+B-C								
基 金 積 立 金 等  4,378   5,417   1.039				,				,		
	基	金 積 立 金 等	4,378			5,417			1,039	

- (注1) 端数の関係上、合計及び収支差がずれることがある。
- (注2)前期高齢者交付金、後期高齢者支援金、前期高齢者納付金及び老人保健拠出金については、当年度帳算額と前々年度精算額を加えたものとなっており、平成26年度の精算は平成28年度に、平成27年度の精算は平成29年度にそれぞれ行われる。
- (注3)「精算後単年度収支差引額」とは、当該年度の実質的な収支を見るために、単年度収支差に国庫支出金精算額等を加えたものであり、「国庫支出金精算額等」とは、療養給付費負担金及び療養給付費交付金に係る前年度の精算額を控除し、翌年度に行われる当該年度の精算額を加えた額である。
- (注4)「基金積立金等」とは、当年度末における純資産に当年度の国庫拠出金・療養給付費交付金に係る精算額を加えたものである。ただし、純資産は以下のように計算している。
  - \*純資産= (基金等保有額+次年度への繰越金+貸付金等+その他の資産)
    - (繰上充用金(当年度赤字額)+当年度末市町村債残高+その他の負債)
- (注5) 医療給付分と介護分を分けられない科目を仮にすべて医療給付分とした場合、精算後単年度収支差引額は平成28年度で1,504 億円となる。
- (注6) 一般会計繰入金 (法定分) のうち、保険基盤安定 (保険者支援分) 、保険基盤安定 (保険料軽減分) については、 国、都道府県、市町村のそれぞれの負担割合に応じ、国庫支出金、都道府県支出金に振り分けている。
- (注7) 一般会計繰入金(法定外)については、①決算補てん等目的分と②それ以外分に分類される。 ①は主に、事後的な決算の補てん、地方独自の保険料の負担緩和等に充てることを目的とし、 ②は主に保健事業や事務費への充当目的となっている。